平成26年度当初予算　予算要求シート

整理番号	215 － 014	マスタープラン 3つの挑戦	－	マスタープラン 施策番号	7 － 3 － － －	局・課名	南区役所　自治推進課
区分	重点 －						

（単位　千円）

事業名	地域まちづくり支援事業（南区）（政令市）
関連事業	区民まちづくり基金活用事業（政令市） 地域まちづくり支援事業（南区）（政令市）

	平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額
事業費	19,825	20,000	20,000
事業期間	H24　～　H26	全体事業費	

事業目的

地域住民が自らの課題を自らで主体的・自己完結的に解決するための取組に対し支援を行い、住民自治を促進する。

今年度要求のポイント

事業初年度において、既に過半数の校区において協議会が設立され、校区の課題解決にむけた取組が行われている。引き続き、必要に応じて事業説明を実施し、各種相談等の支援を継続することで、補助金を活用した取組が活発に行われることを目指す。

事業内容

校区自治連合会や校区福祉委員会など校区の多様な団体により構成される「校区まちづくり協議会」が主体となって実施する事業に対し、区民まちづくり基金を財源として補助金を交付することにより、校区住民が自らの課題を自らで主体的・自己完結的に解決するための校区レベルでの活動に対する支援を行い、市民協働・市民参加による共助の地域まちづくりを推進する。

補助対象となる事業は、住民の自治意識の高揚及び連帯感の醸成を図る事業や、住民が安心して暮らせる安全安心のまちづくり事業、住民が共に支え合う地域福祉のまちづくり事業など、校区の課題解決に資する市民目線の新たな事業とする。

主な要求内容

（単位：千円）

項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等
地域まちづくり支援事業補助金	20,000	20,000	20校区×1,000千円
その他			
合計	20,000	20,000	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～25年度）】

平成24年度から3年間、事業の効果検証を行い、見直しを行う。

【26年度】

効果検証を踏まえた事業見直しにより、さらなる住民自治の促進に努める。

【今後（27年度～）】

その他　特記事項

原山台校区及び原山台東校区は、合同で「原山台・原山台東校区まちづくり協議会」を組織したため、予算要求の基礎となる校区数は20.